

## 第7章 計画推進のために

### 1 生涯スポーツ社会の実現に向けた役割

いつでも、だれもが、いつまでも、スポーツに親しめる生涯スポーツ社会を実現するためには、市民一人ひとりが主体的にスポーツをしたい、スポーツを通して心身ともに自分を高めたいという「スポーツ心」を発揮するとともに、地域、学校、企業、行政など、様々な関係機関が相互に連携し、市民の「スポーツ心」を育てていく必要があります。

こうしたことから、生涯スポーツ社会の実現に向け、市民の皆さんをはじめ、それぞれが役割を担います。

#### 【市民の役割】

生涯を通じ、スポーツ・レクリエーション活動に積極的に取り組みます。

スポーツを通じ、少年期や青年期には、体力の向上を図る他、ルールを守る大切さを身につけるとともに、仲間との関係を深めます。成人期や高齢期には健康管理や体力の保持に努めます。

特に、成人期には、スポーツの指導や交流により、次世代の育成にも努めます。

#### 【家庭の役割】

家庭内においては、子どもがスポーツをやってみたいという意思を尊重します。また、その結果に対しては、励ましの言葉をかけたり、褒めたりするなど、スポーツを継続する状況を積極的につくります。

また、家族で共通のスポーツをしたり、見たり、地域の行事に積極的に参加したりするなど、スポーツを通じた、心身ともに健康な家庭づくりに努めます。

#### 【地域の役割】

地域においては、これまでも地区の体育祭をはじめ、様々なスポーツ・レクリエーションに関するイベントを開催してきました。

今後もそれぞれの地域の状況に応じた健康づくりやスポーツ・レクリエーション活動を充実することにより、地域住民の体力の維持増進、異年齢間の交流に寄与していきます。

また、学校や企業、行政と連携し、今後の地域スポーツ活動推進の核となる地域スポーツクラブの設立に積極的に関わっていきます。

これらの活動にあたっては、地域に配置された体育指導委員をはじめとする人が中心となり、住民のスポーツ意欲を高めていきます。

### 【学校の役割】

体育の授業や部活動を通して、児童生徒の体力向上に努めるとともに、スポーツに親しめる環境と仲間作りやルールを守ることの大切さ、勝つことの喜びを分かちあえる環境を整備します。

また、現在も実施している体育館や校庭の地域への開放をより一層推進するとともに、地域スポーツクラブやスポーツ少年団など、地域が行うスポーツ活動への協力を強化していきます。

### 【大学の役割】

本市には、複数の大学があり、それぞれにおいて、運動部が活発に活動するとともに、一部の大学では、地域住民にスポーツ施設の貸し出しを行っています。

今後とも、学内スポーツの振興を図るとともに、地域住民への施設の貸し出しの拡大、スポーツ指導者の派遣、スポーツ団体との交流など、地域との連携の強化に努めていきます。また、地域・企業・行政と連携したスポーツ、健康に関する調査研究の実施やその成果のフィードバックにも努めていきます。

### 【企業の役割】

本市には、2つの大きな工業団地を中心に、多くの企業が立地しています。社員の健康管理や福利厚生観点から、サークル活動など企業内スポーツの推進やスポーツ大会等のイベントの開催に努めます。

また、社員が地域住民として、スポーツ活動に参加したり、指導したりできる環境を作るため、労働時間の短縮やボランティア休暇の導入などの整備に努めます。

また、企業自体が地域の一員として、自社のグラウンド等の施設を積極的に地域に開放することに努めます。さらには、スポーツイベントの開催に向けた協力・支援にも努めていきます。

### 【民間スポーツ施設の役割】

スポーツ施設を所有する民間企業として、受講者や来場者のスポーツ活動を推進していきます。また、今後は、地域の一員として、活動場所の提供協力やスポーツ指導者の派遣など地域のスポーツ活動への一層の寄与に努めていきます。

### 【体育協会等団体の役割】

体育協会はこれまで、スポーツ人口の拡大、競技力の向上、スポーツ少年団の健

全育成を目的に、スポーツ大会やイベントの実施、指導者の育成・派遣に努めてきました。

今後は、こうした事業を充実するとともに、地域スポーツクラブの育成や運営への支援、協力を強化するとともに、加盟団体や主催行事等の積極的な情報発信に努め、市民のスポーツ活動の動機付けを行っていきます。

### 【行政の役割】

行政は生涯スポーツ社会の実現に向け、市民ニーズを的確に把握・分析し、スポーツ振興に関する方針や施策を立案し、様々な環境整備を実施していきます。

また、これまでどおり、スポーツ大会の開催や民間にはできない大規模な施設整備を担っていきます。

さらに、今後は、指導者の育成をはじめとするスポーツに関する「ひとづくり」や関係機関、競技団体との連携強化など、スポーツに関する「ネットワークづくり」に力を入れていきます。

## 2 計画の実現に向けて

- ・ 計画の実現に向けては、施策事業の進行管理が重要であることから、基本施策ごとに目標を定めるとともに、「重点施策・事業」については、それぞれの取組スケジュールを明らかにし、計画的に実施します。
- ・ 特に施設の再整備にあたっては、市民が利用しやすい施設とすることが必要であることから、市民や関係団体・機関の意見を十分踏まえながら進めます。
- ・ 市民のスポーツに関する意識調査を定期的を実施することにより、市民ニーズを把握し、様々なスポーツ振興事業の推進に反映していきます。

